

ふゆ やす 冬休みのくらし

れいわ ねんと せいかつ
令和3年度 生活だより
ふゆやす ごう
冬休み号 2021.12
かいづかしりつひがししょうがっこう
貝塚市立東小学校

～ふゆやす 冬休みのすごしかた～

約4か月にわたる2学期が終わり、冬休みがはじまります。感染防止の観点から、学校行事などでは人数の制限や活動の縮小をさせていただくことがありましたが、保護者のみなさまには2学期も温かいご支援とご協力いただきありがとうございます。この冬休みも、お子さんが健康で、安心して過ごすことができますよう、ご家庭で冬休み中の過ごし方について確認していただきますようによろしくお願いたします。

① 生活リズムを大切にしましょう!

年末年始はクリスマスやお正月など、楽しみな行事がありますね。学校がない日が続くとつい寝る時間や起きる時間が遅くなる人もいると思いますが、冬休み中も規則正しい生活を大切にしながら毎日を通してほしいと思います。宿題等も計画的に行いましょう。

大切にしてほしいこと

- ◎ 冬休み中も感染予防を意識して過ごしましょう。(手洗い・マスクの着用・人ごみをさけるなど)
- ◎ 「早寝、早起き、朝ごはん」、生活リズムが乱れないようにしましょう。
- ◎ 歯みがき、うがい、手洗いをすすんでみましょう。
- ◎ 自分からあいさつをしましょう。
- ◎ テレビを見る、スマホをさわる、ゲームをするときはおうちのひとと時間を決めましょう。
- ◎ おうちのなかだけではなく、外で元気よく遊ぶこともこころがけましょう。
- ◎ 朝10時までは、友だちの家に遊びにいかないようにしましょう。
- ◎ 出かける時は行き先をおうちのひとに伝え、午後5時には家に帰るようにしましょう。
- ◎ 家族の一員として、自分にできる仕事やお手伝いをしましょう。
- ◎ 宿題は、計画的に、余裕を持って取り組むようにしましょう。

② 交通安全を意識しましょう!

全国でも交通事故や自転車のトラブルが非常に増えています。

おうちでもいっしょにルールをご確認ください。

- ◎ 自転車の二人乗りは危険ですし、道路交通法違反になります。絶対にやめましょう。
- ◎ 薄暗い時間に自転車で乗るときは、必ずライトをつけましょう。
- ◎ 曲がり角、交差点、車の近くを横断する時は、一度止まって、安全を確認しましょう。「右・左・右!」
- ◎ 自転車で乗るときは、車や歩いている人に気をつけて、スピードを出しすぎず安全に乗りましょう。



- ◎ みんなで歩くときや自転車に乗るときは、横に広がらないようにしましょう。
- ◎ 自転車は左側通行です。道路の左端に並んで通行しましょう。



③ 学校に遊びに来るときは・・・

- 限られた日ですが、冬休み中も運動場で遊ぶことができます。
- ◎ 遊びに来たときは、まず正門の受付さんのところに行って児童用名簿の受付をしましょう。
 - ◎ 冬休み中、学校で遊べるのは平日の午前9時から午後4時半までです。
土曜日や日曜日などの休日は運動場を開放していません。
- また、12/29(水)～1/3(月)の間は、学校は閉まっているので遊ぶことができません。
- ◎ 大運動場でソフトボール・硬式や軟式野球はできません。ボールを蹴るサッカーなどの遊びは、大運動場の大阪側の場所で、他の人にボールが当たらないように遊びましょう。
 - ◎ 校舎内には入ることができません。用事のある人は必ず職員室の先生に用件を伝えましょう。
 - ◎ 運動場で遊ぶ時はおやつやご飯を食べたり、ジュースを飲んだりしてはいけません。

④ きまりを守って、安全で楽しい生活をすごしましょう!

- 冬休み中も、『自分の命は自分で守る』気持ちをもってください。また、地域のひとに迷惑をかけないようにしましょう。ひとから注意された時は、素直にお話を聞きましょう。
- ◎ 子どもだけで校区外へ行きません。(校区外＝「東小学校のみんなが住んでいない地域」)
 - ◎ ゲームセンターやボーリング・カラオケ等、お金を使って遊ぶ場所には、子どもだけで行きません。
 - ◎ おこづかいは、おうちのひとと相談して、使い方をよく考えましょう。特に友だち同士でお金の貸し借りをしたり、おごったりおごられたりしてはいけません。
 - ◎ オンラインゲームやSNSのトラブルが非常に増えています。スマートフォンの使い方をおうちのひとと話し合って確認しましょう。
 - ◎ 柵の乗り越えや危険な場所(線路、池、など)へは、絶対に入ってはいけません。
 - ◎ 人の家の庭や畑、駐車場に入ってはいけません。
 - ◎ 路上でのローラーブレード、スケートボード、自転車での競走などをしてはいけません。
 - ◎ エアガン等の危険な遊びや、万引き、火遊びは絶対にしてはいけません。
 - ◎ お酒、タバコなどは絶対に飲んだり吸ったりしません。
 - ◎ 自分のゴミやマスクは、ポイ捨てなどせず、家に持って帰って捨てましょう。

なお、万が一、冬休み中に事故等ございましたら、学校までご連絡ください。不審者や被害に遭った際は、まず警察へ『110番』通報し、その後、学校にもご連絡をお願いいたします。3学期は1月11日(火)の午前8時25分からはじまります。遅れず元気に登校していただくことを楽しみにしています。どうぞ良いお年をお迎えください。

きんきゅう ばん かいづかけいさつしよ ひがししょうがっこう
緊急110番 貝塚警察署431-1234 東小学校422-0262

ネットの危険からお子様を守るために 今、保護者ができること

1 青少年を取り巻く インターネットトラブルとは？



事例 1 スマートフォンの使いすぎで、 生活リズムが乱れたままだ。

スマートフォンでできることは、子供にとって魅力的。でもスマートフォンが気になるあまり、日常生活に支障が出てしまうことも少なくありません。



事例 2 何気ない言葉で、 思わぬトラブルに発展！？

瞬時にやりとりする文字だけの会話では、気持ちが通じず仲間はずれになるなど、大人の目が届きにくいところでトラブルに発展しがちです。



事例 3 ネットに流れた情報は回収が困難！

自撮り画像や、安易な気持ちで送った悪ふざけ画像。ネットに一度でも流れると、すべてを回収・削除することは事実上、不可能です。



※だまされたり脅されたりして、子供が自分の裸を撮影させられた上、SNS等で送信せられる被害が増えています。

事例 4 ネットだけでは 相手の本当の姿はわかりません。

ネットで知り合った人を簡単に信用し、実際に会う約束をして、取り返しのつかない事件や犯罪に巻き込まれてしまった子供もいます。



事例 5 保護者に内緒で課金、物を売買！？

ゲームで高額な課金、オンラインショッピングサイトでの詐欺被害など、お金のに係るトラブルも起きています。人気のフリマアプリでも、保護者の物を勝手に売る、買い手に個人情報悪用される等の問題が生じています。



2 家庭のルールを 考えましょう

インターネットを安全かつ適切に利用するためには、お子様の年齢や力量に合わせた手助けが必要です。そこで、お子様の能力・発達および日常生活に見合ったインターネットの使い方を、ご家庭で考えてみましょう。

重要なのは、お子様が納得できるルールを決めること。また、ルールを守れなかった時のための対応も話し合っておきましょう。

STEP 1 初めての インターネット期

サイトや動画の閲覧のみ許可し、SNS等は禁止



利用時間を家庭で決める

生活のルールやリズムを守ることを前提に、利用時間をご家庭で話し合ってお決め、インターネットを見て楽しめます。この段階では閲覧のみに制限しましょう。

各段階でのルール例
[ルールはステップアップのタイミングで達成・確認・調整・追加などを話し合います。]

- ゲームとネットを合わせて、使っているのは1日__分までです。
- 保護者にことわって、近くで使います。食事中や車の中では使いません。
- 夜__時に以降は使いません。リビングで充電します。

STEP 2 インターネット レベルアップ期

家族間に限って、メールの利用を認める



家族限定でコミュニケーション

利用時間のルールを守れ、使い方も慣れたら、家族間でメールをやりとりしてみましょう。文章の書き方など、上手な気持ちの伝え方をアドバイスしましょう。

- 家の中ではリビングで使います。
- 話しかけられたら手を止め対応します。
- 決まった人からのメール以外、返信やアクセスはしません。
- 変わったことや困ったことが起きたら、すぐに相談します。
- 公共の場で利用する時は、ルールやマナーを守ります。

STEP 3 SNS デビュー期

顔を知っている友人や知人に限定してメールやSNSの利用を認める



友人知人とのやりとりもチェックを

メールの利用に慣れたら、仲の良い友人や知人に限り、SNSやメールを許可します。家庭内のコミュニケーションを保ち、ときどきやり取りの様子を見せてもらいましょう。

- 自分や友だちの個人情報(名前・住所・学校名など)、写真はネットに公開しません。
- メールやSNSは実際に会ったことのある友だちだけにします。
- 自分が言われて嫌な事や悪口はSNSやメールで送れません。
- 目的をもって利用します。目的を終えたらスマホから手を放します。

STEP 4 SNS レベルアップ期

ネットを介して知り合う人とのコミュニケーションを認める



自由に楽しませつつも見守りを

家庭のルールや社会規範に加え、ネットの特性を理解できる段階になれば、広く活用を許可しましょう。ただし、危険な行為や、犯罪に巻き込まれることを防ぐため、使い方を把握し、必要な注意やアドバイスをあげることが大切です。

- ネットやSNSで知り合った人とは直接会いません。
- ネットで買い物やお金のやり取りをする時は、保護者の許可を得ます。
- ネット上に公開する内容は、送信前にしっかり見直します。
- 他人にIDやパスワードは絶対に教えません。
- 毎月の通信量(料)をチェックし、計画性をもって利用します。